

1 開催及び閉会に関する事項

令和 7 年 7 月 9 日（水）14 時 45 分 ～ 15 時 30 分

2 開催場所

岡崎市役所西庁舎 5 階 西 503 号室

3 出席者氏名

(1) 出席者（6 名）

松本 幸正 （名城大学 理工学部教授）
岩月 幹雄 （岡崎商工会議所 専務理事）
神取 勇 （幸田町商工会 会長）
岩井 陸人 （国土交通省中部運輸愛知運輸支局 係員）
鈴木 晃 （岡崎市 副市長）
大竹 広行 （幸田町 副町長）

(2) 欠席者（1 名）

稲垣 慎吾 （愛知県警察岡崎警察署 交通課長）

4 説明等のため出席した事務局職員の職氏名

・岡崎市

岡田 晃典（総合政策部長） 木下 政樹（地域創生課長）
三浦 貴之（地域創生課副課長） 竹内 雅晴（主任主査） 稲垣 康彦（主査）

5 議題

(1) 現状報告について

資料 1 に基づき説明

<以下、各委員の意見等>

委 員： 12 月 26 日とは何の日か。

事務局： 徳川家康の誕生日である。

委 員： 地方版ナンバープレートが地域を選ばず付けられるようになった場合、寄付金はどこに入るのか。

事務局： ふるさと納税と同じ仕組みになるので、その図柄の地域に入ることになる。

委 員： 普及率の分母は何か。

事務局： 車両登録台数である。

委 員： 車両登録台数ということは、分母は年々増えていくということか。

事務局： 大きく減ることはないと思う。

委員： なぜ第3弾だけ普及率が低いのか。

事務局： 第2弾と比較して、3年5か月の導入期間の差が影響していると考える。

委員： 令和7年5月の交付料金改定に伴い、図柄入りナンバープレートの申込件数は減っているか。

事務局： まだ把握できていない。

委員： 熊本ナンバーの人気の高いのは、くまモンの影響か。

事務局： ゆるキャラとしての人気の高いので、くまモンの影響だと思う。

岡崎版は男性好みのデザインになっており、女性には全国版の花柄のデザインが人気である。全国版は花柄の他に万博の図柄もあり、3種類から選ぶとなると岡崎版は弱い部分があると思っている。

(2) 寄付金活用事業について

資料2に基づき説明

<以下、各委員の意見等>

委員： 反射材の形のイメージはどのようなか。

事務局： 岡崎版図柄入りナンバープレートの形をそのまま反射材にするイメージ。

委員： 寄付金は余っても問題ないのか。

事務局： 余った分は翌年度に繰り越されるので問題ない。

委員： 反射材は令和9年から配るのか。

事務局： 令和8年度の新1年生に対して、今年度2～3月に配布する予定。

委員： 新一年生は岡崎市と幸田町合わせて何人くらいか。

事務局： 約4,000人。

委員： 反射材のサイズはどのくらいになるか。

事務局： 袋に入る9cm×8cm以内を予定している。

委員： お守りの販売に関して、神社に声掛けはしたか。

事務局： まだ声掛けはしていない。徳川家康ゆかりの地がたくさんあり声掛けが難しいが、大樹寺を皮切りに広げていきたい。

事務局： 反射材を御祈禱してもらってから配布してみてもどうか。

委員： いいアイデアだと思う。

委員： 今の小学生はこういった反射材をよく付けているのか。

事務局： ランドセルカバーを付けていることも多い。

委員： ランドセルに張り付けるシールなどを作るのもよいのでは。

委員： 過去から幸田町はランドセルカバーを配布しているので、他の物がよい。

委員： キーホルダー型であれば、塾のかばんなど、ランドセル以外にも付けられる。